



基本理念の改訂について

地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構は、2008年の設立以降、変化する社会環境に柔軟に対応しながら、事業に取り組んでまいりました。2024年度からの第5期中期計画のスタートにあたり、基本理念の一層の浸透を図るため、現在の基本理念の思いを受け継ぎながら、より明確でわかりやすい基本理念に改訂します。

旧基本理念

1. 安心、信頼、高度な医療提供
2. 保健、医療、福祉の地域連携
3. 地域に貢献する病院経営

新基本理念

思いやりの心を大切にします。

質の向上に努め、安全な医療を提供します。

地域との連携を促進し、住民の健康と福祉の向上を目指します。

持続可能な病院経営を通して、地域に貢献します。

新基本理念について

これまでの3つの基本理念の表現を見直し、新たに基本理念の根幹にある『思いやりの心を大切にします。』という言葉を追加しました。

患者さんや地域の方々、職員同士についても、相手の視点に立ち、思いやりや配慮の心を大切にする病院機構の姿勢を明確に示しています。

思いやりの心を大切にします。

人のあたたかさと思いやりの心を持ち、患者さん・患者さんご家族・地域の方々・職員・職員ご家族とのつながりを深めていきます。

質の向上に努め、安全な医療を提供します。

医療の安全性や信頼性を重視し、地域の方々の安心を支え、より一層の医療の質の向上と高度な医療提供を目指します。

地域との連携を促進し、住民の健康と福祉の向上を目指します。

地域との連携を促進し、住民の健康と福祉の向上に向けた取り組みをより明確に推進します。

持続可能な病院経営を通して、地域に貢献します。

経営的な側面においても、持続可能な取り組みを行い、地域への貢献をより効果的に実現します。